

切り抜いたベニヤ合板を接着し、内形を整える。

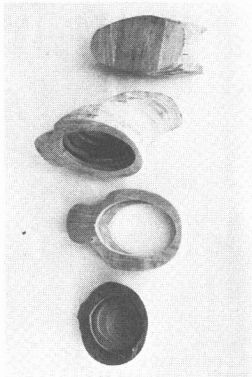


底板を接着し、外形を整え、全体を仕上げる。

立体への試み

中空の器物と同じ方法で立体作品を作る。(6ミリ厚ベニヤ合板25枚)

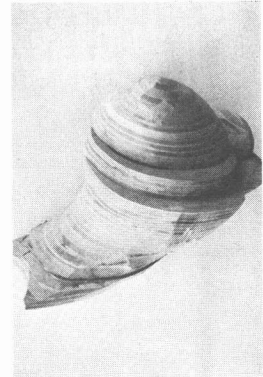
中心部の中空はベニヤ合板を無駄なく利用(切り抜いた形を更に外形に使用できること)と、丈夫さと軽さをねらいとしたものである。



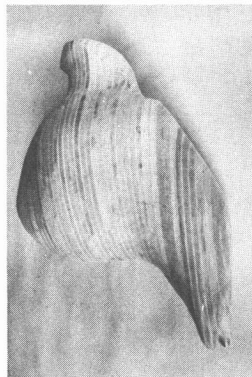
各部分の状態。



上が腹部と頭部、下が尾部。



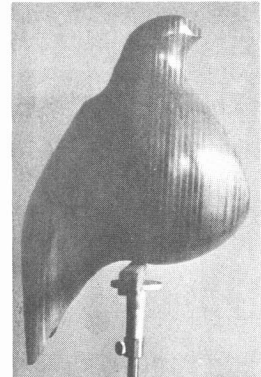
全体を合せる。



全体を整える。横からの状態。



前面からの状態。



完成作品。

おわりに

ベニヤ合板により中空の形から立体までの試みをしたわけであるが、積層による器物製作の形は陶器やガラス器などの類似作品でなく、木のもつ暖みある感じの作品を作ることをねらいとすべきであり、更に積み重ねの層の美しさを最大限に生かす形が望まれ、塗装においてもその点に注意しなければならない。

また、ベニヤ単板と厚板との組み合わせや、材料が得

られればいろいろな木との組み合わせも可能であり、変化に富んだ作品が生まれるものと思われる。

それぞれの地域、学校、学年に応じて更に検討・工夫され、児童・生徒に作る喜びを味わわせていただきたいものである。